県道26号	}線(登川工区	(道路整	備事業	事業区分	~= ₽H	事業主体	沖縄県
					(社総金)		
		5号\//一1	7 5m				
国道32 (2つの丁 連携して1	19号と県道2 字路が近接) 食い違いを解	6号線が3 となってお 消すること	交差する 3り、令和 とを目的と	4年度に新規事	業化される	国直轄のる	を通安全事業と
当該交流 いるることが 差点におい うことによ 〈効果等〉 線形改	差点は、対面	地区知花 らり、その ま業の交通 事業を行っ	地区へ基 ため交差 1安全事業 える。	地機能が移転 点を改良する必 美が新規事業化	されると交通 多要がある。 されることか	通量が増加し また、令和4 Nら、国と連	ンて渋滞が悪化 1年度から登川交 携して改良を行
		年度		完了(予定)	令和8年		
			か 別		_		10
		191 - 1 14					
		旋					<u> </u>
– 2.49						-	
				維持官埋賀	0.1	1息円	
+ 1 1 1=		-			1 444		
した予備記 植樹枡記 沖縄市活	役計の成果を 受置により良好が拡大振興会	踏まえて! 好な沿道5 €議や中部	果におい 環境を創む 野市町村と	て実施設計、エ 出する整備を行 との行政懇談会	事を実施す う。 において食	る。	の整備要請を出
							担の見返りとし
W E S	当該箇所	D	エリア	中網北 I C	赤道	登川交差)	気付近拡大
	沖延 (連差 〈 いす差う 〈 寄事 3.2 C 2.49 新、た 植 沖て県 で 3.2 T 1分 で 3.2 S 3.2 S 3.2 S 3.2 S 3.2 S 4.3	沖縄して 神では 一部では 一では 一では 一では 一では 一では 一では 一では 一	沖縄市登川 延長L=約0.2km、幅員W=1 国道329号と県道26号線が記 (2つの丁食は国直轄が実施を解実にというは国直轄が実施を関連を表示がいるのででは、対薬でのでででは、対薬でのでででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのででである。は、対薬でのでである。は、対象のでは、は、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、ない、	沖縄市登川 延長L=約0.2km、幅員W=17.5m 国道329号と県道26号線が交差するが、交差するが、2つの丁字路が近接)となっており、交和連携して食い違いを解消することを目的と差点部分は国直轄が実施予定)。 〈必要性等〉 当該交差点は、対面する市道と食い違いるが、素手納弾薬庫地のためを全事することにおり、効率的に事業を行える。 〈効果等〉 線形改良の実施による食い違いの解消寄与する。 事業採択 令和5年度 3.2(億円) 補助・単独の別 B/C 総便益:B 6.8(億円) を通事故減少便益 2.0億円 定行経費減少便益 2.0億円 表行経費減少便益 0.5億円 で返事故減少便益 2.0億円 で返事故減少便益 2.0億円 を通事故減少便益 2.0億円 で返事故減少便益 0.5億円 を通事故減少便益 2.0億円 を通事故減少便益 2.0億円 で返事な対象を実施請じられるよう、県した予備設計の成果を踏まえて県において、「移下、具体的な支援策が講じられるよう、県した予備設計の成果を踏まえて県において、「移下、具体的な支援策が講じられるよう、県した予備設計の成果を踏まえて県において、「移下、具体的な支援策が講じられるよう、県した予備設計の成果を踏まえて県において、「移下、具体的な方援策が講覧を創まれて、今年度は新たな振興計画で開かる。また、今年度は新たな振興計画で、第2000年 表述機能 で変	沖縄市登川 延長L=約0.2km、幅員W=17.5m 国道329号と県道26号線が交差する登川交差点は、(2つの丁字路が近接)となっており、令和4年度に新規 連携して食い違いを解消することを目的として、登川交差 点部分は国直轄が実施予定)。 (必要性等) 当該交差点は、対面する市道と食い違い交差点となっいるが、嘉手納弾薬庫地区知花地区へ基地機能が移転することが懸念されており、そのため交差点を改良する必差点において国直轄事業の交通安全事業が新規事業化うことにより、効率的に事業を行える。 (効果等) 線形改良の実施による食い違いの解消により、交差点寄する。 事業採択 令和5年度 完了(予定) 元とにより、数率的に事業を行える。 「多年度 第一次 京子(予定) 京子(予定) 京子(予定) 京子(予定) 京子(予定) 京子(予定) 京子(予定) 京子(下、東本) 京子(下、東京) 京子(下、東、東京) 京	連長L=約0.2km、幅員W=17.5m 国道329号と県道26号線が交差する登川交差点は、県道と対面(2つの丁字路が近接)となっており、令和4年度に新規事業化される連携して食い違いを解消することを目的として、登川交差点付近の紛差点部分は国直轄が実施予定)。 (必要性等)	連長L = 約0.2km、幅員W = 17.5m 国道329号と県道26号線が交差する登川交差点は、県道と対面する市道が (2つの丁字路が近接)となっており、令和4年度に新規事業化される国直轄の3連携して食い違いを解消することを目的として、登川交差点付近の線形改良を行差点部分は国直轄が実施予定)。 (必要性等)